

# 県民が見た 世界遺産写真展

未来に残す地球の宝 この感動を伝えたい

2014年1月17日(金)～3月23日(日) **入場無料** 10:00～17:00 (入場16:30まで) ※月曜休館 **あーすぶらざ 3F 企画展示室**

神奈川県民が国内外で撮影した世界遺産の作品を、「世界遺産と川柳」「世界遺産と人間」のテーマのもと、一堂に展示します。  
あなたの感動の一枚を見つけてください。

※「県民が見た世界遺産写真コンテスト」(2013年度実施) 応募作品より展示

川柳  
悠久の  
遺跡を眺め  
何想う



第1部門「世界遺産と川柳」最優秀賞

『遺跡を臨む』佐々木 勲 遺跡名称: マチュ・ピチュの歴史保護区



第2部門「世界遺産と人間」最優秀賞

『NO MUSIC, NO LIFE』神内 敏行 遺跡名称: ヴェネツィアとその潟

特別部門

『未来に残したい地球の宝』  
世界遺産にふさわしい“地球の宝”を、県民の視点で伝えます。未来に「残したい」熱いメッセージと共に楽しみください。



あーすぶらざ賞  
『ツェチュ祭り』  
中野 りりあ  
撮影場所: ブータン

水中写真家・中村征夫氏の  
美しく迫力ある  
世界自然遺産の作品も展示

## 同時開催イベント 入場無料

中村征夫氏講演会: 『世界自然遺産 ～生命と人間と～』  
2014年2月8日(土)14:00～16:00 (開場13:30)  
あーすぶらざ2階 プラザホール 定員250名(抽選) 申込切:1月31日(金)

国内外の海や自然、そこに生きる人びとを精力的に撮り続ける写真家・中村征夫氏。今回は、世界自然遺産を舞台に、自然と生き物たちが織りなすドラマや、フィアンダー越しに伝わる自然界からのメッセージを作品とともに語ります。



講師: 中村 征夫(なかむら いくお)  
水中写真家

1945年秋田県生まれ。独学で水中写真を始め、31歳でフリーランスとなる。1977年東京湾に潜り、以降ライフワークとして取り組む。沖縄のサンゴ礁や諫早湾の干拓をはじめ、海の環境問題に対しても警鐘を鳴らす。木村伊兵衛写真賞、土門拳賞ほか受賞多数。

講座: 『世界遺産で見る異文化交流～木の文化と石の文化～』  
2014年3月15日(土)14:00～16:00 (開場13:30)  
あーすぶらざ5階 映像ホール 定員120名 申込先着順

2013年、「富士山―信仰の対象と芸術の源泉―」が世界遺産に登録され、大きな話題を呼びました。今回は、この年の日本の世界遺産登録の足跡を見ながら、世界遺産から見える価値観の相違と、日本人の価値観の源泉を探ってみたいと思います。



講師: 目黒 正武(めぐろ まさたけ)  
NPO法人世界遺産アカデミー主任研究員

1953年神奈川県生まれ。旅行会社に就職後、国内、海外の世界遺産の現地経験多数。2005年NPO法人世界遺産アカデミーに参加。独自の切り口で世界遺産を解説する。著書『すべてがわかる世界遺産大事典2012年度版』など。

主催 神奈川県立地球市民かながわプラザ  
協賛 (株)神奈川フジカラー/(株)エコイメージングジャパン  
バレットプラザ・55ステーション/フォトショップHAZUI  
(株)学研パブリッシング/ネバリ・バザール(ベルダ)  
後援 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟/NPO法人世界遺産アカデミー  
神奈川新聞社/TVK/伊豆箱根鉄道(株)  
協力 京急観光(株)  
本展はフォトヨコハマのパートナーイベントです



あーすぶらざ  
指定管理者: 公益社団法人 青年海外協力協会  
株式会社 金港美装

申し込み/問い合わせ先

TEL: 045-896-2121

(9:00～17:00 月曜休館)

Mail: gakushu@earthplaza.jp

〒247-0007 神奈川県横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1

http://www.earthplaza.jp/

